

EARTH MANUAL PROJECT 展開催のご案内

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）は、デザインを人々の日常生活に採り入れ、より豊かに生きることを提案しています。またデザインやアートの持つ、既成概念にとらわれない自由な視点で、多種多様な人々の交流から生まれるアイデアや工夫により、社会的な問題を解決していく、+クリエイティブという手法を実践するプログラムを開催しています。今秋「KOBE デザインの日」記念イベントの一環として開催する、EARTH MANUAL PROJECT 展についてご案内いたしますので、取材や掲載のご協力いただけますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

EARTH MANUAL PROJECT 展

2013/10/4(金)-24(木) 11:00-19:00 休館：10/7(月)、15(火)、21(月)

入場料：無料 会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸



災害大国は、
防災大国に、
なれる。

EARTH MANUAL PROJECT

防災の情報やアイデアを

国境を越えて

共有し

連携し

教えあう

プロジェクト

プレスリリース

コンセプト

世界中から優れた防災活動を集め、全世界のクリエイター・市民・NPO・行政・企業が共有・連携・相互学習できるプラットフォームを創設していくプロジェクト“EARTH MANUAL PROJECT”。

その最初の一歩として、日本の神戸や東北をはじめ、自然災害が多発しているインドネシア、タイ、フィリピンなどの地域や国々の「+クリエイティブ」な取り組みや活動を厳選し、その背景、プロセス、取り組み側の姿勢、成果と課題などを紹介する EARTH MANUAL PROJECT 展を開催します。

会期中には前述の3カ国からクリエイター4人を招聘し、多彩な活動に関して詳しく内容を聴くレクチャーやトークイベントとともに、彼らの活動のノウハウを体得できるワークショップを開催します。また併せて、楽しみながら防災の知識やスキルを学ぶプログラム、神戸の料理人考案の炊き出しメニューを味わいながら非常時の「食」への備えや工夫への理解を深めるイベントなど、家族で参加し、実際に手に取り、聴き、学び、つくる、といった複合的な体験ができるプログラムも展開していきます。

開催概要

- タイトル EARTH MANUAL PROJECT 展
- 会 期 2013年10月4日(金)～24日(木)11:00-19:00(18日間)
休館 10月7日(月)、15日(火)、21日(月) 入場無料
- 会 場 デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4
- 主 催 デザイン・クリエイティブセンター神戸
- 共 催 特定非営利活動法人プラス・アーツ
- 助 成 国際交流基金(予定)
- 後 援 朝日新聞社、NHK 神戸放送局、MBS、関西テレビ放送、Kiss FM KOBE、神戸市教育委員会、神戸商工会議所、神戸新聞社、産経新聞社、サンテレビジョン、日本経済新聞大阪本社、毎日新聞神戸支局、読売新聞大阪本社、読売テレビ、ラジオ関西
- 協 賛 AIG グループ
- 協 力 アジア防災センター、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、神戸市消防局、神戸芸術工科大学、神戸・三宮センター街、国際交流基金・ジャカルタ日本文化センター/バンコク日本文化センター/マニラ日本文化センター、特定非営利活動法人エフエムわいわい、阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター、無印良品、Thailand Creative & Design Center

アドバイザーボード

イカプトラ /Ikaputra (建築家 / ガジャマダ大学准教授 [インドネシア])

大木聖子 (慶應義塾大学環境情報学部准教授)

岡本欣也 (コピーライター / オカキン)

佐野恵子 (キュレーター / アクシス)

曾我部昌史 (建築家 / みかんぐみ / 神奈川大学工学部教授)

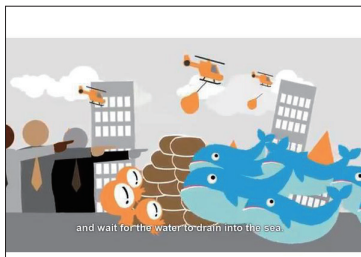
寄藤文平 (アートディレクター / 文平銀座)

プレスリリース

開催プログラム



THAI THAI DAIJOBUI 【タイ】



Roo su Flood 【タイ】



失われた街 模型復元プロジェクト 【日本】

展示作品イメージ

○展示

自然災害、及び災害復興支援の現場で、クリエイティブな視点をもって課題解決や支援を行っている活動を、国内だけでなく、インドネシア、タイ、フィリピンから厳選し、そのアイデアや姿勢・向き合い方 23 例を展示・紹介します。

○レクチャー

展示で紹介した活動を実際に行っているキーマンの方を海外からゲストとしてお招きし、その思いや活動のきっかけなどの話を聞くレクチャーを展覧会期間中に開催します。

○イベント

海外からのゲストを講師に、そのノウハウをもとに実際にワークショップを開催します。また、同じように防災をキーワードにワークショップや活動をしている団体にも協力頂き、ワークショップの実施や食のイベントを行います。

○防災グッズセレクトショップ

防災のプロやデザイナーたちがセレクトした、実用性・デザイン性に優れた防災グッズセレクトショップをオープンします。防災グッズだけではなく、東北・海外被災地支援アイテムや無印良品の「いつものもしも 2013」キャンペーンの展示・販売を行います。

出演者

アルマ・キント /Alma Quinto (アーティスト [フィリピン])

イカプトラ /Ikaputra (建築家 / ガジャマダ大学准教授 [インドネシア])

ウィパーウィー・クナーウィチャヤーノン /Vipavee Kunavichayanont (建築家 / デザイナー / Design for Disasters 代表 [タイ])

曾我部昌史 (建築家 / みかめぐみ / 神奈川大学工学部教授)

高津玉枝 (起業家 / 株式会社福市代表取締役)

太刀川英輔 (デザイナー / NOSIGNER 代表)

永田宏和 (企画プロデューサー / NPO 法人プラス・アーツ理事長 / デザイン・クリエイティブセンター 神戸副センター長)

ラッティゴーン・ウッティゴーン /Ruttikorn Vuttikorn(ゲームデザイナー / Club Creative 代表 [タイ])

プレスリリース

出展作品（予定）

阪神・淡路大震災＋クリエイティブタイムラインマッピングプロジェクト／発起人：SPREAD、事務局：デザイン・クリエイティブセンター神戸

イザ！カエルキャラバン！／NPO 法人プラス・アーツ

地震 ITSUMO プロジェクト／寄藤文平、NPO 法人プラス・アーツ

レッドベアサバイバルキャンプ／NPO 法人プラス・アーツ

issue + design／寛 裕介

Paper Partition System4／坂 茂

田野畑村テンポラリー・ブース／古谷 誠章

FASTBOX／久富 敏明

OLIVE PROJECT／太刀川 英輔

失われた街 模型復元プロジェクト／槻橋 修

A Book for Our Future.311／中田 千彦

牡鹿半島支援活動／アーキエイド

OCICA／友廣 裕一、太刀川 英輔

EAST LOOP／高津 玉枝、岩切 エミ

THAI THAI DAIJOBU! 一日用品を活用した洪水対策術／ウイパーウィー・クナーウィチャヤーノン

Roo su Flood —アニメーションを活用した洪水対策知識の啓発プロジェクト—／タワッチャイ・セーンタムチャイ、クリンクライ・ワチラタムポーン、ノッタポン・ブーンブラコップ、ワッタナー・ルジロサクン

Design for Flood／タイ・クリエイティブ・デザイン・センター
FLOATING WOMBS —アートによる心のケア "heARTS (ヒアーツ)" —／アルマ・キント

CLIMATE SCHOOL／ダキーラ

The Filipino Spirits is Waterproof／アヤラ美術館

手工芸による震災地域復興 —インドネシア・コタゲデ歴史地区—／イカプトラ

地域で取り組む防災教育 —世界に飛び出す日本のイザ！カエルキャラバン！と防災福祉コミュニティーモデル—／イカプトラ
コアハウス —拡張する震災後の住まい—／イカプトラ

開催プログラム一覧

10月5日(土) 19:00～21:00

「ゲームで社会課題に挑む — Save The World With GAME —」

10月5日(土)・6日(日) 11:00～15:00

世界の TAKIDASHI キッチン

10月5日(土) 13:00～19:30 (一日目) 10月6日(日) 14:00～16:00 (二日目)

「アートによる心のケア "heARTS" (ヒアーツ) 担い手養成ワークショップ」

10月6日(日) 14:00～16:00

「アートで親子コミュニケーション ワークショップ」

10月8日(火)～11日(金) 19:00～22:00、10月12日(土)・13日(日) 10:00～19:00

「“遊びながら学ぶ” 地震ゲームを作るデザインワークショップ」

10月11日(金) 19:30～21:30

レッツ！サバイバル - 「アイデアと工夫」というデザインで、生きる世界 -

10月12日(土)・13日(日) 13:00～16:00

「レッツ！サバイバル ワークショップ」

10月14日(月・祝) 13:00～16:00

「防災ゲーム大会」

コミュニティーアーキテクト イカプトラ三夜連続レクチャー

10月16日(水) 19:00～21:30

住み続けながら拡張する復興住宅「コアハウス」

10月17日(木) 19:00～21:30

クリエイターは復興期の被災地とどのように関わっていくべきか

10月18日(金) 19:00～21:30

国境を越えて、BOSAI を地域に根付かせる試み～イザ！カエルキャラバンの事例から学ぶ～

10月19日(土)・20日(日) 13:00～16:00

「イザ！カエルキャラバン！ in KIITO」

10月4日(金)～24日(木) 11:00～19:00

防災グッズセレクトショップ

プレスリリース

【レクチャー】 「ゲームで社会課題に挑む — Save The World With GAME —」

「環境汚染」「サステナブル社会」「デモクラシー」などをテーマにゲームを制作してきたラッティゴーン氏。クリエイティビティを駆使してどのように社会問題を解決していくべきか語ります。

日 時 10月5日(土) 19:00～21:00

会 場 3F 303

出演者 ラッティゴーン・ウッティゴーン
モデレーター／永田宏和

参 加 無料／要申込み／先着順／定員 50 名



【イベント】 世界の TAKIDASHI キッチン

日 時 10月5日(土)・6日(日) 11:00～15:00

会 場 屋外スペース、1F ギャラリーB

出 店 サ・マーシュ (パン)、パティスリーモンブリュ (洋菓子店)、Liang You 良友 (中華料理店)、鳥忠 (鶏肉店)、韓八商店 (韓国料理・惣菜店)、ロットディー (タイ料理)、ハーロン (ベトナム料理店)、アールティー (インド料理店)

販 売 1品 100円～ ※雨天決行 売切れ次第終了



【イベント】 「アートによる心のケア “heARTS” (ヒアーツ) 担い手養成ワークショップ」

一日目はアート制作を通して、虐待や自然災害で受けたトラウマに向き合い、生きる力を引き出すアルマ氏の手法を学び、二日目は「アートで親子コミュニケーションワークショップ」にて親子を対象に、その手法をアルマ氏と一緒に実践します。

日 時 一日目／10月5日(土) 13:00～19:30

二日目／10月6日(日) 14:00～16:00

会 場 3F 301

講 師 アルマ・キント

参 加 無料／高校生以上対象／要申込／先着順／定員 15 名



【イベント】 「アートで親子コミュニケーション ワークショップ」

作家と一緒に、カラフルな布や紙を使って、「わたしの得意なこと、好きなこと」を表現して、親子でお互いのことをもっと知り合う機会としませんか。完成した作品は会場に展示します。

日 時 10月6日(日) 14:00～16:00

会 場 3F 301

講 師 アルマ・キント

対 象 親子でご参加ください

参 加 無料／要申込／定員 20 組を超えた場合抽選／申込締切 9 月 26 日(木)19:00

プレスリリース

【イベント】 「遊びながら学ぶ」地震ゲームを作るデザインワークショップ」

タイを代表するゲーム・デザイナー・ラッティゴーン氏と、地震をテーマにしたゲームを、10月8日～13日の期間で作ります。完成したゲームは14日のゲーム大会で実施します。

日 時 10月8日(火)～11日(金) 19:00～22:00

10月12日(土)・13日(日) 10:00～19:00

会 場 3F 301

講 師 ラッティゴーン・ウッティゴーン

ゲスト 吉川肇子/10月12日(土)・13日(日)のみ

参 加 無料/要申込/全日参加できる方優先、定員20名を超えた場合抽選/申込締切9月23日(月・祝)19:00



【レクチャー】 レッツ! サバイバル — 「アイデアと工夫」というデザインで、生きる世界—

タイと日本のクリエイターが挑んだ、災害時に身の回りの物を使った「生きるアイデア」の収集と共有。大災害発生時、被災者に生き延びてもらうために、クリエイターに何ができるのか、両者の対談から探っていきます。

日 時 10月11日(金) 19:30～21:30

会 場 3F 303

出演者 ウィバーウィー・クナーウィチャヤーノン、太刀川英輔、モデレーター/永田宏和

参 加 無料/要申込/先着順/定員50名

【イベント】 「レッツ! サバイバル ワークショップ」

身の回りの物を使って生活環境を変えていくアイデアや技、また避難所での生活空間の確保の仕方などを、実施に作ったり、組み立てたりしながら学んでいきます。

日 時 10月12日(土)・13日(日) 13:00～16:00

会 場 1F ギャラリー B

出 展 ウィバーウィー・クナーウィチャヤーノン、OLIVE PROJECT、京都造形芸術大学大学院 坂茂研究室、早稲田大学理工学術院建築学科 古谷誠章研究室、神戸芸術工科大学基礎教育センター 久富敏明研究室+学生有志、レッドベアサバイバルキャンプクラブ

参 加 無料/当日受付



【イベント】 「防災ゲーム大会」

ラッティゴーン氏と開発した新しい神戸発のゲーム、防災カードゲーム「SHUFFLE」、なまずの学校、GURAGURA TOWN、クロスロード、3.11 シンサイカルタなど、さまざまな防災ゲームを楽しめます。

日 時 10月14日(月・祝) 13:00～16:00

会 場 1F ギャラリー B

出 展 「ゲーム作りワークショップ」で開発したゲーム、防災カードゲーム「SHUFFLE」、なまずの学校、GURAGURA TOWN、クロスロード、「3.11 シンサイカルタ」、ぼうさいダック、他

参 加 無料/当日受付



プレスリリース

【レクチャー】 コミュニティ・アーキテクト イカプトラ三夜連続レクチャー

既存の建築家という枠組みを超え、災害にクリエイティブなアプローチを続けるイカプトラ氏。“コミュニティ・アーキテクト”が取り組んできた、災害直後の地域支援、復興過程の住宅、そして防災啓発と、多岐にわたる氏の仕事を、三夜にわたってご紹介します。

会場 各回とも 3F 303

参加 各回とも無料 / 要申込 / 先着順 / 定員 50 名

住み続けながら拡張する復興住宅「コアハウス」

日時 10月16日(水) 19:00～21:30

出演者 イカプトラ、曾我部昌史、モデレーター／永田宏和

クリエイターは復興期の被災地とどのように関わっていくべきか

日時 10月17日(木) 19:00～21:30

出演者 イカプトラ、高津玉枝、モデレーター／永田宏和



国境を越えて、BOSAI を地域に根付かせる試み ～イザ！カエルキャラバンの事例から学ぶ～

日時 10月18日(金) 19:00～21:30

出演者 イカプトラ、永田宏和

【イベント】 「イザ！カエルキャラバン！ in KIITO」

防災の知恵や技を楽しく学べるプログラムを行います。当日は、インドネシアで地域の人が開発したオリジナル版プログラムも併せて実施します。

日時 10月19日(土)・20日(日) 13:00～16:00

会場 屋外スペース、1F ギャラリーB

出展 水消火器でのあてゲーム、毛布で担架タイムトライアル、持出品なあにクイズ、他

参加 無料 / 当日受付



【ショップ】 防災グッズセレクトショップ

防災のプロやデザイナーたちがセレクトした実用性・デザイン性に優れた防災グッズセレクトショップをオープン。防災グッズだけではなく、東北・海外被災地支援アイテムや無印良品「いつものもしも 2013」キャンペーンの展示・販売も。

日時 10月4日(金)～24日(木) 11:00～19:00

会場 1F ギャラリーA



【KIITO Infomation】

1F KIITO CAFE 12:00～18:00 通常のKIITO CAFEメニューに加え、非常食も提供。

1F MUJI+ クリエイティブスタジオ 11:00～19:00 KIITOで開催中のゼミ「Found MUJI 神戸」の活動のプロセスを展示。

2F ライブラリ 11:00～19:00 神戸市危機管理室主催「暮らしの備え」アイデアコンテスト展の応募作品を展示。

催事の申込はウェブサイトにて9/8(日)11:00より開始します。

お問い合わせ：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 広報担当

〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 TEL 078-325-2235 FAX 078-325-2230

開館時間 11:00-19:00 入館料無料 休館日 月曜日 info@kiito.jp http://kiito.jp/